

＜高大接続システム改革会議「最終報告」を受けて＞

～高大接続システム改革会議の最終報告と高校教育現場からみた高大接続問題～

＜高大接続システム改革会議「最終報告」＞を詳しく分析し、それぞれの高校の教育現場からみた問題点や疑問点について、また高校教育のこれからの在り方について、参加者が情報の共有や意見交換をする場として開催します。



日時 2016年 3月29日(火) 14:00 ～ 17:45 (13:30 開場)
場所 名古屋大学ES会議室(名古屋大学東山キャンパス内 ES総合館1F)
内容 ・講演

＜高大接続システム改革会議「最終報告」を受けて＞(仮)

佐々木 隆生氏(北星学園大学経済学部教授・北海道大学名誉教授)

文部科学省大学改革推進委託事業「高等学校段階の学力を客観的に把握・活用できる新たな仕組みに関する調査研究元代表、「大学入試の終焉—高大接続テストによる再生—」(2012) 著者

・公開シンポジウム

＜高校教育現場からみた高大接続問題～高校教育の在り方とこれから＞

○「中高一貫校からみた高大接続改革」

山田 孝(名古屋大学教育学部附属中・高等学校副校長)

○「高校の現場からみた高大接続改革」

国枝 幸徳氏(岐阜県立揖斐高等学校教諭)

○「職業高校からみた高大接続改革」

林 萬太郎氏(大阪大学非常勤講師・大阪府立今宮工科高等学校非常勤講師)

* この公開研究会は、科研費基盤研究(A)「戦後日本における中等教育改革の総合的研究」(研究課題番号:24243072、研究代表者:植田健男)との共同で開催されます。

* それぞれの立場からのご報告後、公開討論会を行います。内容についての質疑応答や意見交換を、参加者も交えて行います。

参加申し込み方法

参加ご希望の方は①ご所属②職③お名前を明記の上、3月24日(木)までに下記アドレスまでメールでお申し込み下さい。また、「高大接続」に関するご意見・ご質問がございましたら、申込メールにお書き添えいただければ幸いです。 chet@educa.nagoya-u.ac.jp
* 申込受付の返信をお送りしますので、必ずこのメールアドレスから受信できるようにしておいて下さいますよう、お願いいたします。

